


農学部研究シーズ2014

所属・職・氏名	応用生物化学課程・教授・木村 賢一	
紹介する研究シーズ名	1. 久慈産琥珀抽出エキス、新規抗アレルギー物質 kujigamberol 2. 山菜のシドケ（モミジガサ）を利用した食品開発	
キーワード	久慈産琥珀、kujigamberol、シドケ（モミジガサ）、抗アレルギー、抗がん	

シーズの「売り」は！！

新規抗アレルギー物質 kujigamberol を 5-10 mg/g 含む久慈産琥珀抽出エキスを用いた化粧品、日用品、並びに家具の開発。
山菜のシドケ（モミジガサ）を利用した新たな食品開発。

- ①約 8500 万年前の植物の樹脂の化石である久慈産琥珀から、他国産琥珀や現代の植物には含まれていない新規物質を見出し、kujigamberol（久慈頑張ろう!!）と命名した。
- ②Kujigamberol も久慈産琥珀抽出エキスも、モルモットで鼻づまりを改善させた。
- ③山菜のシドケを利用した食品は開発されていない。

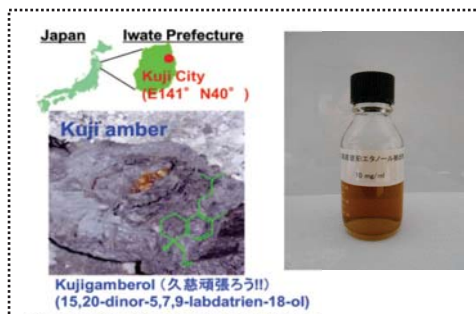


写真1 Kujigamberol の構造と久慈産琥珀抽出エキス

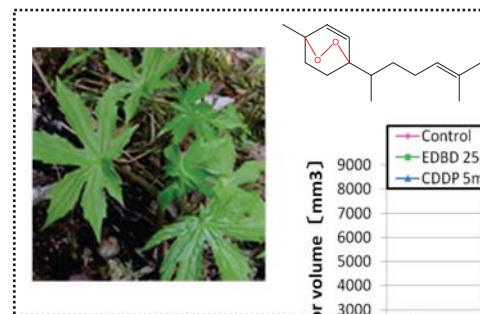


写真2 山菜シドケと活性物質 EDBD の構造と生物活性

【研究シーズの応用例・活用分野・展望】

久慈産琥珀抽出エキスを加えた化粧品、日用品（ティッシュ、マスク用スプレー）、家具の表面加工など。山菜のシドケ（モミジガサ）自体を生かしたお菓子、麺類などの食品。

関連特許・関連資料等

久慈産琥珀：特許第 5590286 号（2014 年 8 月 8 日）
 山菜シドケ：特許第 5079242 号（2012 年 9 月 7 日）